

認知症ケアが上達する薬の知識

**松本
会場**

薬によってお年寄りがどう変わるかを知らなければ、
これからの高齢者介護はできない！

**浜松
会場**

2018年

日時: 5月25日(金) 10:30~16:00

会場: JA松本市会館
(401+402 会議室)

(長野県松本市深志 2-1-1)

☆JR「松本」より徒歩5分

2018年

日時: 5月26日(土) 10:30~16:00

会場: 浜松市福祉交流センター
(21会議室)

(静岡県浜松市中区成子町 140-8)

☆JR「浜松」駅北口を左、高架線路沿いに西南方向
(豊橋方向)へ徒歩10分

< 認知症介護&医療の全てが分かる1日コース >

【講師】

ひがしだ つとむ

東田 勉



フリーライター。介護・福祉・医療分野の綿密な取材をもとに執筆した著書は多数。

2014年に刊行された『認知症の「真実」』（講談社現代新書）はベストセラーに。長尾和宏医師との共著『認知症の薬をやめると認知症がよくなる人がいるって本当ですか?』（現代書林）、村瀬孝生氏との共著『認知症をつくっているのは誰なのか』（SB新書）、近著に『親の介護をする前に読む本』（講談社現代新書）がある。

へ プ ロ グ ラ ム ▽	10:30 ~ 11:30	認知症医療の最前線の動き なぜ認知症はこんなに増えたのか／海外から批判されている日本の認知症対策／症状による4大認知症の見分け方／高齢になるほど増える合併と移行
	11:45 ~ 12:45 (昼食)	抗認知症薬のメリットとデメリット 中核症状とBPSDへの薬の使い分け／抗認知症薬の増量規定／いまさら聞けないアリセプトの作用と副作用／認知症のコミュニケーション障害にどう対応するか
	13:45 ~ 14:45	高齢者への薬物療法の極意 第一線の認知症医が導き出した結論／抗認知症薬が認知症を悪化させる／コウノメソッドの画期的な投与方法／リバスチグミンとシロスタゾール／意識障害とせん妄への対応
	15:00 ~ 16:00	介護職は何ができるのか デビルメソッドからお年寄りを救い出せ／声をあげ始めた医師たち／アルツハイマー病の真の問題とは何か／心理学からのアプローチと介護からのアプローチ

*受講料はお送りしません。満員でお断りする場合はみ一週間以内にご連絡さし上げます。

【受講料：6,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榊園窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへFax

Fax: 042-306-3772

<参加人数>

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>

5/25(金) 松本

()名

5/26(土) 浜松

()名